

「実践智で 未来を拓く」

Wisdom in Action
for a Shared Future



我が国は、18歳人口の構造的減少、Society 5.0への不可逆的移行、そして地域社会の持続可能性という複合的な課題に直面しています。こうした非連続的変化の時代において、地方国立大学に求められる役割は、従来の「地域貢献」にとどまるものではありません。地域の未来像を主体的に構想し、その実現を社会とともに先導する「共創の中核」へと進化することが求められています。

佐賀大学は、「実践智で未来を拓く」を本ビジョンの中心理念として掲げます。

実践智とは、学術的知見、倫理観、状況判断力、経験、そして行動力を統合し、変化する社会の中で、ウェルビーイング(Well-being)の実現に向けて他者と協働しながら最善の判断と行動を選び取る知の在り方です。

実践智を創出し、共有し、社会的価値へと転換すること。

利害の異なる人々や組織が協働し、相互に価値を高め合う関係を築く「共利」の精神のもと、世界のウェルビーイングに貢献すること。

それが本学の未来社会に対する使命です。

さらに本学は、地域を「学び」と「社会実装」の場として位置づけ、産官学民との協働を通じて新たな社会的価値を創出し、「地域未来共創大学」へと進化します。地域に根差し、世界に開かれた大学として、佐賀から日本へ、そして世界へと社会変革を広げていきます。

本学の経営理念の中核は人的資本経営です。教職員と学生は、未来社会を共創する最も重要な資本であり、その能力を最大限に発揮できる環境を整え、挑戦を後押しし、全ての構成員の持続的成長を促進します。

本ビジョンを、佐賀、日本、そして世界の未来のために、教職員と学生が一体となり(教職学協働)、確かな行動として実現していきます。

佐賀大学長 野出孝一

佐大ビジョン2040

SADAI VISION 2040

世界や社会が大きく変化する時代において、
未来は待つものではなく、共に創り出すものへと変わりました。
佐賀大学は「実践智」を軸に、人と社会の未来に向き合いながら、
新たな価値を未来へ社会へと広げ続けていきます。

Mission

佐賀大学の使命・価値観・行動指針を示す基本理念(ミッションステートメント)であり、時代を超えて継承される本学の指針です。

→P1「佐賀大学憲章」

Vision

Missionを実現するため、2040年に向けて本学が目指す将来像を示すものです。中心となる将来ビジョンのもと、教育・研究・社会貢献・国際貢献・法人経営の5つの領域において、それぞれ具体的なビジョンを定めます。

Value (価値観)

各領域のビジョンを実践するうえで重視する価値観、行動規範、目指す姿、及びそれを支える制度的基盤を示すものです。

Initiative (取組)

各領域のビジョンを実現するための個々の具体的な取組、プロジェクトを指します。一部は中期目標・中期計画に位置付けられます。

5つのビジョン

教育

教学相長¹と伸育による
未来共創人材の育成

研究

智の統合による
学術フロンティアの創出

社会貢献

智の連携による持続可能な
未来社会への変革

国際貢献

智の循環による世界人の
輩出と国際互恵

法人経営

人的資本価値を
最大化²する法人経営

1. 教学相長(きょうがくあいちょうず):教えることと学ぶことが相互に作用し、共に成長するという考え方。中国古典「礼記」に由来。
2. 人的資本価値の最大化:教職員・学生・ステークホルダーを資本と捉え、能力・知識・経験を最大限に引き出し、大学の成果と持続的成長につなげること。